

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2019-518570  
(P2019-518570A)

(43) 公表日 令和1年7月4日(2019.7.4)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
<b>B 2 6 B 21/52</b> (2006.01)	B 2 6 B 21/52	A
B 2 6 B 21/14 (2006.01)	B 2 6 B 21/14	A

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 24 頁)

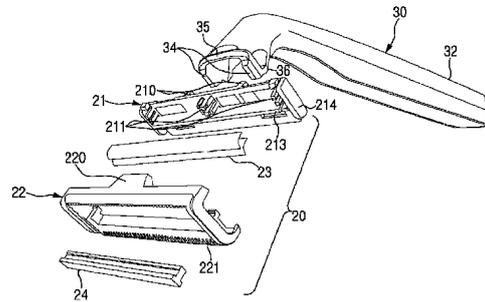
(21) 出願番号	特願2018-567663 (P2018-567663)	(71) 出願人	505116747 ドルコ・カンパニー・リミテッド Dorco Co., Ltd. 大韓民国 ソウル ソチョーグ ヒョリョ ングーロ 70-ギル 36-9
(86) (22) 出願日	平成28年8月2日 (2016.8.2)	(74) 代理人	110001210 特許業務法人Y K I 国際特許事務所
(85) 翻訳文提出日	平成31年2月19日 (2019.2.19)	(72) 発明者	ハン サンホ 大韓民国 ソウル ソチョーグ ヒョリョ ングーロ 70-ギル 36-9 (ソチ ードン)
(86) 国際出願番号	PCT/KR2016/008489	(72) 発明者	アン ヒョスン 大韓民国 ソウル ソチョーグ ヒョリョ ングーロ 70-ギル 36-9 (ソチ ードン)
(87) 国際公開番号	W02017/222107		
(87) 国際公開日	平成29年12月28日 (2017.12.28)		
(31) 優先権主張番号	10-2016-0079379		
(32) 優先日	平成28年6月24日 (2016.6.24)		
(33) 優先権主張国	韓国 (KR)		

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 貫通孔が形成されたハンドルを備えるかみそり

(57) 【要約】

本発明は、ハンドルを貫通してカートリッジに連なる貫通孔を備える、洗浄が容易なかみそりに関し、少なくとも一つ以上のかみそりの刃を備えるかみそり刃カートリッジと、前記かみそり刃カートリッジの後面と結合されるハンドルを備え、前記ハンドルのプロファイルの少なくとも一部に沿って延長される貫通孔が前記ハンドル上に形成され、前記貫通孔は、前記かみそり刃カートリッジの後面に向くように形成される第1開放面と、前記第1開放面と対向する第2開放面を備えることにより、ハンドルのプロファイルの一部に沿って延長された貫通孔を介して洗浄水を供給することにより、かみそり刃カートリッジの洗浄を容易にすることができ、下方により開いた開放面を提供することによって洗浄水と剃り残しの排出を円滑にする。



**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

少なくとも一つ以上のかみそりの刃を含むかみそり刃カートリッジと、  
前記かみそり刃カートリッジの後面と結合されるハンドルとを備え、  
前記ハンドルの外形の少なくとも一部に沿って延びる貫通孔が前記ハンドルに形成され

、  
前記貫通孔は、前記かみそり刃カートリッジの後面に向くように形成される第 1 開放面と、前記第 1 開放面と対向する第 2 開放面を備えるかみそり。

**【請求項 2】**

前記貫通孔は、前記第 1 開放面と隣接して下方に開放される第 3 開放面をさらに備える請求項 1 に記載のかみそり。 10

**【請求項 3】**

前記かみそり刃カートリッジの後面に第 1 フック及び第 2 フックが形成され、  
前記ハンドルは、前記第 1 フックに結合される第 1 係止部と前記第 2 フックに結合される第 2 係止部とを備えることにより、前記かみそり刃カートリッジの後面に結合される請求項 1 に記載のかみそり。

**【請求項 4】**

前記かみそり刃カートリッジは、前記第 1 フックの位置と対応する前面の箇所に前記少なくとも一つ以上のかみそりの刃が挿入される安着部が形成される請求項 3 に記載のかみそり。 20

**【請求項 5】**

前記ハンドルは、前記ハンドルの取っ手部から前記かみそり刃カートリッジに近い方向に向かって横断面積が広くなるように形成される請求項 1 に記載のかみそり。

**【請求項 6】**

前記かみそり刃カートリッジは、前記少なくとも一つ以上のかみそりの刃が収容される刃ハウジング及び前記刃ハウジングと組み立てられ、前記少なくとも一つ以上のかみそりの刃を前記刃ハウジングに固定するカートリッジフレームを備え、

前記刃ハウジングは、前記カートリッジフレームの前面に垂直な方向において前記前面よりもさらに突出した刃ハウジングガード部を備える請求項 1 に記載のかみそり。

**【請求項 7】**

前記刃ハウジングの側面は、外部に露出される請求項 6 に記載のかみそり。 30

**【請求項 8】**

前記かみそり刃カートリッジは、前記安着部が位置する面において前記かみそりの刃の位置よりも下方にガード部をさらに備える請求項 4 に記載のかみそり。

**【発明の詳細な説明】****【技術分野】****【0001】**

本発明は、かみそりハンドルとこれを用いたかみそりに関し、より詳細には、かみそりハンドルに洗浄用貫通孔が形成されたかみそりに関する。 40

**【背景技術】****【0002】**

カートリッジかみそりは、一般にかみそりの刃が安着され、皮膚とかみそりの刃とが安全に接触するようにガードなどとともに提供され、かみそりの刃の突出程度を適切に決定するかみそり刃カートリッジと、前記かみそり刃カートリッジに結合され、ユーザーが手で握って制御できるように提供されるハンドルで構成される。

**【0003】**

一般に、かみそりの刃及びカートリッジの洗浄のためには、カートリッジ全体を水に浸して剃り残しを排出する方式、流水でカートリッジの前面あるいは後面を洗浄する方法を 50

用いる。ただし、前記の方法を用いる場合、かみそりの刃間の狭い間隔、複雑なカートリッジの内部構造により円滑に洗浄が行われず、剃りくずが依然として内部に残っているか、適切な排出が行われないという問題がある。

【0004】

また、一般的に横長く形成されるカートリッジの中心部を集中的に用いてひげを剃るが、カートリッジの中心部は、カートリッジの後面にハンドルが連結されており、洗浄が困難である問題がある。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

本発明が解決しようとする課題は、ハンドルを貫通してカートリッジに連なる貫通孔を備える、洗浄が容易なかみそりを提供することにある。

【0006】

本発明の課題は、以上で言及した課題に制限されず、言及されていないまた他の課題は、下記の記載から当業者に明確に理解できるであろう。

【課題を解決するための手段】

【0007】

前記課題を解決するための本発明の実施形態によるかみそりは、少なくとも一つ以上のかみそりの刃を有するかみそり刃カートリッジと、前記かみそり刃カートリッジの後面と結合されるハンドルとを備え、前記ハンドルの外形の少なくとも一部に沿って延びる貫通孔が前記ハンドル上に形成され、前記貫通孔は、前記かみそり刃カートリッジの後面に向くように形成される第1開放面と、前記第1開放面と対向する第2開放面とを備える。

【0008】

また、前記貫通孔は、前記第1開放面と隣接して下方に開放される第3開放面をさらに備え得る。

【0009】

前記かみそり刃カートリッジの後面に第1フックと第2フックとが形成され、前記ハンドルは、前記第1フックに結合される第1係止部と前記第2フックに結合される第2係止部とを備えることにより、前記かみそり刃カートリッジの後面に結合され得る。

【0010】

前記かみそり刃カートリッジは、前記第1フックの位置と対応する前面の箇所に前記少なくとも一つ以上のかみそりの刃が挿入される安着部が形成され得、前記ハンドルは、前記ハンドルの取っ手部から前記かみそり刃カートリッジに近い方向に向かって横断面積が広くなるように形成され得る。

【0011】

前記かみそり刃カートリッジは、前記少なくとも一つ以上のかみそりの刃が収容される刃ハウジング及び前記刃ハウジングと組み立てられ、前記少なくとも一つ以上のかみそりの刃を前記刃ハウジングに固定するカートリッジフレームを備え、前記刃ハウジングは、前記カートリッジフレームの前面に垂直な方向において前記前面よりも突出した刃ハウジングガード部を備え得る。

【0012】

前記刃ハウジングの側面は、外部に露出され得、前記かみそり刃カートリッジは、前記安着部が位置する面で前記かみそりの刃の位置よりも下方にガード部をさらに備え得る。

【発明の効果】

【0013】

本発明の実施形態によれば、少なくとも次のような効果がある。

【0014】

ハンドルの外形の一部に沿って延びた貫通孔を介して洗浄水を供給することによって、かみそり刃カートリッジの洗浄を容易にすることができる。

【0015】

10

20

30

40

50

下方により開いた開放面を提供することによって洗浄水及び剃り残しの排出を円滑にする。

【0016】

本発明による効果は、以上で例示した内容によって制限されず、更に、様々な効果が本明細書に含まれている。言及されていないまた他の効果は、特許請求の範囲の記載から当業者に明確に理解できるであろう。

【図面の簡単な説明】

【0017】

【図1】本発明の一実施形態によるかみそりハンドルとカートリッジとが結合された形態を示す斜視図である。

10

【図2】本発明の一実施形態によるかみそりハンドル及びカートリッジの分解図である。

【図3】本発明の一実施形態によるかみそりハンドルとカートリッジとが分離された形態を示す斜視図である。

【図4】本発明の一実施形態によるかみそりハンドルとカートリッジとが分離された形態を、図2の反対方向から見た斜視図である。

【図5】本発明の一実施形態によるカートリッジの背面図である。

【図6】本発明の一実施形態によるかみそりの背面図である。

【図7】本発明の他の実施形態によるカートリッジの背面図である。

【図8】本発明の他の実施形態によるかみそりの背面図である。

20

【発明を実施するための形態】

【0018】

本発明の利点及び特徴、並びにそれらを達成する方法は、添付する図面と共に詳細に後述されている実施形態を参照すると明確になるであろう。しかし、本発明は、以下に開示する実施形態に限定されず、異なる多様な形態で具現されることができ、本実施形態は、単に本発明の開示を完全にし、本発明が属する技術分野における通常の知識を有する者に発明の範疇を完全に知らせるために提供されるものであり、本発明は、請求項の範疇によってのみ定義される。明細書全体にわたって同一参照符号は同一の構成要素を指す。

【0019】

他に定義されなければ、本明細書で使用されるすべての用語（技術及び科学的用語を含む）は、本発明が属する技術分野における通常の知識を有する者に共通して理解できる意味で使用され得る。また、一般に使用される辞典に定義されている用語は、特に明白な定義がない限り、理想的または過度に解釈されない。

30

【0020】

本明細書で使用される用語は、実施形態を説明するためのものであり、本発明を制限するものではない。本明細書では、単数形は、文言で特に言及しない限り、複数形も含む。明細書で使用される「含む（comprises）」及び/または「含む（comprising）」は、言及された構成要素の他に一つ以上の他の構成要素の存在または追加を排除しない。

【0021】

また、本明細書で記述する実施形態は、本発明の理想的な例示図である断面図及び/または概略図を参考にして説明する。したがって、製造技術及び/または許容誤差などによって例示図の形態が変形され得る。また、本発明に示す各図面において、各構成要素は、説明の便宜上、多少拡大または縮小して示す場合もある。明細書全体にわたって同一参照符号は同一構成要素を指し、「及び/または」は、言及されたアイテムのそれぞれと一つ以上の任意の組み合わせを含む。

40

【0022】

空間的に相対的な用語は、図面に示している方向に加えて使用時または動作時の構成要素の互いに異なる方向を含む用語として理解しなければならない。構成要素は、異なる方向に配向されてもよく、これにより、空間的に相対的な用語は配向によって解釈され得る。

50

## 【 0 0 2 3 】

以下、添付する図面を参照して本発明の好ましい実施形態の構成を詳細に説明する。

## 【 0 0 2 4 】

図 1 は、本発明の一実施形態によるかみそりハンドル 3 0 とかみそり刃カートリッジ 2 0 とが結合されたかみそりの形態を示す斜視図である。

## 【 0 0 2 5 】

図 1 を参照すれば、本発明の一実施形態によるかみそりは、ハンドル 3 0 とかみそり刃カートリッジ 2 0 で構成されている。ハンドル 3 0 は、かみそり刃カートリッジ 2 0 にフック結合方式で結合される。これについては詳しく後述する。

## 【 0 0 2 6 】

かみそりのハンドル 3 0 は、ユーザーが握ってかみそりを操作する用途に使用されるように長く延長された棒形状で構成された取っ手部 3 2 と、かみそり刃カートリッジ 2 0 と結合され、貫通孔 3 1 が形成される一端で構成される。

## 【 0 0 2 7 】

取っ手部 3 2 は、ユーザーに適切なグリップ感を提供するため、取っ手部 3 2 の側面にかみそりの長さ方向と垂直な方向に向かう規則的な凹凸パターンが形成され、ユーザの手と接触する表面積を増加させ、摩擦力を増加させることで、水とシェービングフォーム、シェービングジェルなどの潤滑性のある液体を多量に使用してひげを剃る環境においてもかみそりがユーザーの手から簡単に離脱しないようにする。取っ手部 3 2 の下面はグリップ感の提供とは関係ないので、中空のキャビティ ( c a v i t y ) の形態で構成できる。したがって、製造過程のシンプル化と材料節減を達成できる。

## 【 0 0 2 8 】

ハンドル 3 0 の一端は、かみそり刃カートリッジ 2 0 と結合される。ハンドル 3 0 が完全にまっすぐな直線に形成され、その一端にカートリッジをハンドル 3 0 の長さ方向に垂直に配置することもできるが、ユーザーが手を水平方向に動かしてひげを剃らなければならない不便な点があるので、ユーザーが自然にかみそりを握ったとき、かみそり刃カートリッジ 2 0 の切削面がひげを剃ろうとする皮膚に自然に接触できるように、取っ手部 3 2 の進行方向から一定の角度が曲がった形状でハンドル 3 0 の一端を構成し得る。

## 【 0 0 2 9 】

ハンドル 3 0 の一端には、貫通孔 3 1 がハンドル 3 0 の外形に沿って形成される。貫通孔 3 1 は、ハンドル 3 0 の外形の少なくとも一部に沿って延長され得、ハンドル 3 0 の上面と下面とにそれぞれの開放面が存在してハンドル 3 0 を貫通する。貫通孔 3 1 の詳細な構成については、図 3 及び図 4 を参照して後述する。

## 【 0 0 3 0 】

本発明の一実施形態によるかみそりのハンドル 3 0 は、取っ手部 3 2 からかみそり刃カートリッジ 2 0 に近い方向に行くほど横断面積が広くなるように形成され得る。したがって、ハンドル 3 0 の取っ手部 3 2 は、ユーザーが手に把持した状態で用いるのに適した横断面積で構成し、ハンドル 3 0 の一端は、かみそり刃カートリッジ 2 0 に結合するのに適した横断面積で構成して使用上の便宜性を高めることができる。

## 【 0 0 3 1 】

図 2 は、本発明の一実施形態によるかみそりハンドル 3 0 及びかみそり刃カートリッジ 2 0 の分解図である。

## 【 0 0 3 2 】

図 2 を参照すれば、かみそり刃カートリッジ 2 0 は、刃ハウジング 2 1、少なくとも一つ以上のかみそりの刃 2 3、カートリッジフレーム 2 2 で構成され、ガード部をさらに備え得る。

## 【 0 0 3 3 】

刃ハウジング 2 1 は、少なくとも一つ以上のかみそりの刃 2 3 を収容し得、前記かみそりの刃 2 3 は、刃ハウジング 2 1 の前面部に位置する安着部 2 1 1 に挿入される。安着部 2 1 1 は、かみそりの刃 2 3 の下端が挿入されることにより、かみそりの刃 2 3 を刃ハウ

10

20

30

40

50

ジング 2 1 に固定させる。安着部 2 1 1 は、必ずしも刃ハウジング 2 1 全体にわたって形成されなければならないものでなく、かみそりの刃 2 3 が刃ハウジング 2 1 から離脱せずに固定されることにより、切削時に加えられる力に耐えてひげ剃りが円滑に行われる程度にかみそりの刃 2 3 を固定できれば十分である。したがって、図 2 に示すように刃ハウジング 2 1 の長方向の両端と長方向の中央とに安着部 2 1 1 が位置し得る。安着部 2 1 1 の配置は、これに限定されず、刃ハウジング 2 1 の長方向に沿って均等な間隔で 4 箇所配置されるなどの多様な実施形態が可能である。安着部 2 1 1 の一実施形態と異なる配置については、本発明の他の実施形態を説明する際に図 6 を参照して後述する。

#### 【0034】

本発明の一実施形態では、かみそりの刃 2 3 と安着部 2 1 1 とが刃ハウジング 2 1 の短方向に沿ってそれぞれ 2 個配置される場合を示しているが、かみそりの刃 2 3 と安着部 2 1 1 の個数は、これに限定されない。かみそりの刃 2 3 は、少なくとも一つ以上で、最大に結合しようとするかみそりの刃 2 3 の個数に応じて安着部 2 1 1 の個数が対応して決定される。

10

#### 【0035】

安着部 2 1 1 の下方には、刃ハウジング 2 1 の一部が前面に向かって突出した形態で構成され得る。この部位は、刃ハウジング 2 1 がカートリッジフレーム 2 2 と結合されたとき、カートリッジフレーム 2 2 の前面よりもさらに前面に向かって突出するように構成され、刃ハウジングガード 2 1 3 として作用し得る。刃ハウジングガード 2 1 3 は、刃ハウジング 2 1 がカートリッジフレーム 2 2 との結合をさらに堅固にするため、追加的に接触するか、引っかかる突起部として作用し得、ひげを剃るときに皮膚にかみそりの刃 2 3 よりも先に接触され、切削面を決定するガードの役割を果たし得る。別途、組み立てられるカートリッジフレーム 2 2 にガード部が形成されるか、別のガード部品を結合及び取り付けの従来状況とは異なり、かみそりの刃 2 3 が安着する安着部 2 1 1 と同じ部品である刃ハウジング 2 1 にガードが位置する。したがって、かみそりの刃 2 3 とガードとの間に所望する高さで形成することが難しく、製造及び組み立て時の公差が発生する従来のかみそりに比べて、かみそりの刃 2 3 とガードとの高さを合わせることが容易であるため、切削面の形成に有利である。

20

#### 【0036】

刃ハウジングの側面 2 1 4 は、刃ハウジング 2 1 の側方に位置する面であり、ユーザがかみそり刃カートリッジ 2 0 とハンドル 3 0 とを結合または分離するとき、かみそり刃カートリッジ 2 0 を、滑ることなく容易に把持できようにならな面が両面が平行に構成され得、カートリッジフレーム 2 2 と結合した後も側方に露出されるか、突出するように構成し得る。

30

#### 【0037】

カートリッジフレーム 2 2 は、刃ハウジング 2 1 を覆ってかみそりの刃 2 3 が前面に向かって露出するように、外周を除いた中心部が開放された形態で形成される。

#### 【0038】

カートリッジフレーム 2 2 は、刃ハウジング 2 1 の前面から結合されるが、結合過程でカートリッジフレーム 2 2 の前面の両側端が、刃ハウジング 2 1 と安着部 2 1 1 とに挿入されたかみそりの刃 2 3 をかみそり刃カートリッジ 2 0 の後面に向かって押すように結合される。したがって、かみそりの刃 2 3 の下端が安着部 2 1 1 に挿入されていたことでは、かみそりの刃 2 3 が堅固に固定されていると保証できないが、カートリッジフレーム 2 2 が刃ハウジング 2 1 と堅固に結合及び固定されることにより、かみそりの刃 2 3 も堅く固定される。カートリッジフレーム 2 2 の前面の両側端の内側面と刃ハウジング 2 1 の前面の側端の形状は、対応するように形成され、刃ハウジング 2 1 とカートリッジフレーム 2 2 とが容易に結合されるようにし得る。

40

#### 【0039】

カートリッジフレーム 2 2 の前面の下端には、フレームガード 2 2 1 が形成され、切削面を決定する役割を果たすか、くし形態のガード (c o m b g u a r d ) で形成されて

50

切削しようとする体毛をすいて整列する役割を果たす。ただし、フレームガード 2 2 1 の形態及び位置は、これに限定されるものではなく、カートリッジフレーム 2 2 の前面の上端にも位置し得、くし形態のガードではない他の形態でもよい。

【 0 0 4 0 】

カートリッジフレーム 2 2 の前面部の下端には、潤滑バンド 2 4 が配置され、ひげを剃るときに潤滑力を提供し得る。ただし、これは一つの実施形態であり、潤滑バンド 2 4 は、カートリッジフレーム 2 2 の前面部の上端に配置され得る。

【 0 0 4 1 】

かみそり刃カートリッジ 2 0 の後面にハンドル 3 0 が結合されるためには、本発明の実施形態によるかみそり刃カートリッジ 2 0 は、刃ハウジング 2 1 に第 1 フック 2 1 0 を備え、カートリッジフレーム 2 2 に第 2 フック 2 2 0 を備えてハンドル 3 0 と対応するようにする。

10

【 0 0 4 2 】

第 1 フック 2 1 0 は、刃ハウジング 2 1 の後面に備えられるフックであり、かみそり刃 2 3 の配置方向に垂直なかみそり刃カートリッジ 2 0 の短方向に沿って配置され、かみそり刃カートリッジ 2 0 の後面が向かう方向に沿って突出してハンドル 3 0 の一端の側面を保持し得る。第 1 フック 2 1 0 は、ハンドル 3 0 の一端の領域と同様の間隔をあけて配置される 2 つのサイドフックを備え、これらのサイドフックは互いに平行で、かみそり刃カートリッジ 2 0 の短方向に沿っている。したがって、サイドフックは、ハンドル 3 0 の一端の両側面をハンドル 3 0 の内側方向に保持してハンドル 3 0 をかみそり刃カートリッジ 2 0 に固定させ得る。

20

【 0 0 4 3 】

第 2 フック 2 2 0 は、カートリッジフレーム 2 2 の後面に備えられるフックであり、カートリッジフレーム 2 2 の後面の上端に配置され、かみそり刃 2 3 の配置方向に平行に延び、かみそり刃カートリッジ 2 0 の後面が向く方向に沿って突出してハンドル 3 0 の一端の上面を保持し得る。

【 0 0 4 4 】

第 1 フック 2 1 0 及び第 2 フック 2 2 0 は、突出するように構成し、結合とともにハンドル 3 0 の一端面を固定する部材で表現したが、フックという表現は、これに限定されるものではなく、ハンドル 3 0 の一端に配置される突起を収容できる溝形態で構成されるなど、ハンドル 3 0 の一端とかみそり刃カートリッジ 2 0 の一端とを接触及び締結して固定できる構造であり、前記構造がハンドル 3 0 に配置される係止部の構造と対応できるものであれば、本発明で説明した構造以外の構造を用いてもよい。

30

【 0 0 4 5 】

ハンドル 3 0 の一端には、前記第 1 フック 2 1 0 及び第 2 フック 2 2 0 に対応する第 1 係止部 3 4 と第 2 係止部 3 5 とが形成される。

【 0 0 4 6 】

第 1 係止部 3 4 は、ハンドル 3 0 の一端の貫通孔 3 1 の一方側の開口である第 1 開放面 3 1 0 の側面に配置され、ハンドル 3 0 の側方に突出する。第 1 係止部 3 4 は、刃ハウジング 2 1 の後面に位置する第 1 フック 2 1 0 に対応するようにその長さが形成される。第 1 フック 2 1 0 が 2 つのサイドフックを備える場合、前記サイドフックに対応するように第 1 係止部 3 4 の個数及び第 1 係止部 3 4 間の間隔が形成される。

40

【 0 0 4 7 】

第 2 係止部 3 5 は、ハンドル 3 0 の一端の貫通孔 3 1 の一方側の開口である第 1 開放面 3 1 0 の上面に配置され、ハンドル 3 0 の上方に突出する。第 2 係止部 3 5 は、結合時に第 2 フック 2 2 0 に対応するように形態及び位置が決定される。

【 0 0 4 8 】

前記構造は、一つの実施形態にすぎず、当業者に自明なものであれば、フック以外の他の結合構造を用いてもよく、第 2 フック 2 2 0 の位置もカートリッジフレーム 2 2 の後面の下端に位置し得、第 2 係止部 3 5 の位置もこれに対応するように変更してもよい。

50

## 【 0 0 4 9 】

図 1、図 3 及び図 4 を参照して、それぞれ分離されたハンドル 3 0 とかみそり刃カートリッジ 2 0 とが結合される過程及び貫通孔 3 1 の形状について説明する。

## 【 0 0 5 0 】

図 3 は、本発明の一実施形態によるかみそりハンドル 3 0 とかみそり刃カートリッジ 2 0 とが分離された形態を示す斜視図であり、図 4 は、本発明の一実施形態によるかみそりハンドル 3 0 とかみそり刃カートリッジ 2 0 とが分離された形態を、図 2 の反対方向から見た斜視図である。

## 【 0 0 5 1 】

図 1、図 3 及び図 4 を参照すれば、第 1 フック 2 1 0 は第 1 係止部 3 4 と、第 2 フック 2 2 0 は第 2 係止部 3 5 と、それぞれ対応して結合時に互いに締結される関係になる。

10

## 【 0 0 5 2 】

かみそり刃カートリッジ 2 0 の後面とハンドル 3 0 の一端を接触させた後、互いに向かって外力を与えると、第 1 係止部 3 4 が第 1 フック 2 1 0 と刃ハウジング 2 1 の後面との間の空間に押されて入り、第 1 フック 2 1 0 によって引っかかってかみそり刃カートリッジ 2 0 の長方向及びかみそり刃カートリッジ 2 0 の前後面が向かう方向に離脱しないように固定される。それと同時に、第 2 係止部 3 5 が第 2 フック 2 2 0 とカートリッジフレーム 2 2 の後面との間の空間に押されて入り、第 2 フック 2 2 0 によって引っかかってかみそり刃カートリッジ 2 0 の短方向及びかみそり刃カートリッジ 2 0 の前後面が向かう方向に離脱しないように固定される。

20

## 【 0 0 5 3 】

したがって、第 1 フック 2 1 0 と第 1 係止部 3 4 との結合によってハンドル 3 0 がかみそり刃カートリッジ 2 0 の長方向に離脱することが制限され、第 2 フック 2 2 0 と第 2 係止部 3 5 との結合によってハンドル 3 0 がかみそり刃カートリッジ 2 0 の短方向に離脱することが制限され、第 1 フック 2 1 0 及び第 2 フック 2 2 0 が、第 1 係止部 3 4 及び第 2 係止部 3 5 に結合され、ハンドル 3 0 がかみそり刃カートリッジ 2 0 の前後面が向かう方向に離脱することが防止されることで、かみそり刃カートリッジ 2 0 の短方向にキャップを離脱させようとしたり、ひげ剃りをかみそり刃カートリッジ 2 0 の短方向にするなどの理由で外力が加わる場合、かみそり刃カートリッジ 2 0 がハンドル 3 0 から離脱する危険性を防止できる。

30

## 【 0 0 5 4 】

また、刃ハウジング 2 1 に配置された第 1 フック 2 1 0 のみがハンドル 3 0 と結合するものではなく、カートリッジフレーム 2 2 に配置された第 2 フック 2 2 0 がかみそり刃カートリッジ 2 0 とハンドル 3 0 との間の結合に関与するので、かみそり刃カートリッジ 2 0 とハンドル 3 0 との結合により、刃ハウジング 2 1 とカートリッジフレーム 2 2 とがより強く固定される。

## 【 0 0 5 5 】

ハンドル 3 0 の一端とかみそり刃カートリッジ 2 0 の後面のフックが円滑に結合されるために、第 1 フック 2 1 0 及び第 2 フック 2 2 0 は、かみそり刃カートリッジ 2 0 の前面から後面に向かってテーパ状に形成され得る。これに対応してハンドル 3 0 の一端の第 1 係止部 3 4 及び第 2 係止部 3 5 もハンドル 3 0 の取っ手部 3 2 からかみそり刃カートリッジ 2 0 に向かう方向にテーパ状に形成され得る。したがって、フックまたは係止部がテーパ状に形成されて斜面をなすと、係止部がかみそり刃カートリッジ 2 0 の後面に挿入されるとき、前記斜面に沿ってより少ない力でも容易に進入して結合され得る。

40

## 【 0 0 5 6 】

図 3 及び図 4 を参照すれば、本発明の一実施形態のかみそりハンドル 3 0 が有する貫通孔 3 1 の一側の開口である第 1 開放面 3 1 0、第 2 開放面 3 1 1 及び第 3 開放面 3 1 2 を確認し得る。

## 【 0 0 5 7 】

第 1 開放面 3 1 0 は、ハンドル 3 0 の一端にかみそり刃カートリッジ 2 0 に向かうよう

50

に形成され、第2開放面311は、ハンドル30の上面に形成される。したがって、貫通孔31は、第1開放面310と第2開放面311とをつなぎハンドル30を貫通する構造であり、ハンドル30のプロファイルの少なくとも一部に沿って延長される。

【0058】

第2開放面311は、第1開放面310に対向するように配置される。ここで、対向するとは、第1開放面310から第2開放面311に向かってハンドル30を貫通させた通路が貫通孔31になって、第1開放面310と第2開放面311とが貫通孔31の一方方向開口と反対側の他方向開口になることを意味する。

【0059】

前記貫通孔31は、両開口がハンドル30の一端と上面とに形成された構造であるので、一開放面に水のような液体が進入する場合、他の開放面に排出される。したがって、このような構造を用いて、第2開放面311を介して洗浄水を注入する場合には、かみそり刃カートリッジ20の後面と隣接する第1開放面310とを介して洗浄水が排出され、かみそり刃カートリッジ20への洗浄水の供給、洗浄が行われ得る。特にかみそり刃カートリッジ20の中心部は、通常の方法で円滑に洗浄されないので、前記のような方法で容易に洗浄することができる。これらの特性は、ハンドル30の取っ手部32からかみそり刃カートリッジ20に向かう第1開放面310に近づくほど、ハンドル30の横断面積が広がる本発明の一実施形態のハンドル30の特徴と結合して洗浄効率をさらに向上させることができる。

10

【0060】

貫通孔31は、第1開放面310と隣接して下方に開放される第3開放面312をさらに備える。したがって、第2開放面311に洗浄水が注入される場合は、第1開放面310を介してかみそり刃カートリッジ20に洗浄水が供給されると同時に、第3開放面312にも洗浄水の一部が供給されて洗浄水の洗浄によってかみそり刃カートリッジ20から排出される剃り残しを排出できる。

20

【0061】

ただし、前述したように、洗浄方法は第2開放面311に洗浄水を注入することに限定されるものではなく、かみそり刃カートリッジ20の前面を介して洗浄水が注入され、第1開放面310に洗浄水と剃り残しとが排出され、第2開放面311と第3開放面312とに引き続き排出される洗浄方法、第3開放面312に洗浄水が注入され、第1開放面310を介してかみそり刃カートリッジ20の後面に洗浄水が供給されることにより、かみそり刃カートリッジ20の前面に剃り残しを排出する洗浄方法などをユーザーが選択できる。

30

【0062】

図5は、本発明の一実施形態によるかみそり刃カートリッジ20の背面図である。

【0063】

図5を参照すれば、第1フック210は、刃ハウジング21の短方向のすべてにわたって形成されるものではなく、第1フック210の下端には、フック溝212が形成される。かみそり刃カートリッジ20とハンドル30との結合が行われると、フック溝212には、図2のハンドル30で確認できる係止延長部36が位置する。係止延長部36は、第1係止部34と隣接するように位置し、ハンドル30のプロファイルに沿って延長されるので、かみそり刃カートリッジ20の短方向にも第1フック210によって引っかかる。したがって、ハンドル30がかみそり刃カートリッジ20の短方向に沿って離脱しようとするのを第2係止部35と共に防止する役割をする。

40

【0064】

図6は、本発明の一実施形態によるかみそりの背面図である。

【0065】

図6を参照すれば、かみそり刃カートリッジ20の後面にハンドル30が結合された場合、貫通孔31を介してかみそり刃カートリッジ20の後面の観察が可能であることを確認できる。したがって、前記貫通孔31の後方に位置する第2開放面311を介して洗浄

50

水を注入する時、前方に位置してかみそり刃カートリッジ 20 の後面と隣接する第 1 開放面 310 を介して洗浄水が供給されてかみそり 10 を後面から洗浄することが可能である。

【0066】

一方、かみそり 10 の後方から貫通孔 31 を介して確認できるように、安着部 211 は貫通孔 31 を介して観察が可能である。したがって、刃ハウジング 21 に安着したかみそりの刃 23 に直接洗浄水が供給されることを安着部 211 が遮っているため、かみそりの刃 23 の中心部の洗浄が多少不十分である。

【0067】

図 7 は、本発明の他の実施形態によるかみそり刃カートリッジ 40 の背面図である。

10

【0068】

したがって、前述したように洗浄が不十分である問題を解決するために、図 7 を参照すれば、安着部 411 をかみそり刃カートリッジ 40 の中心ではなく、第 1 フック 410 に対応する位置に配置することにより、かみそり刃カートリッジ 40 の中心部が露出され得る。

【0069】

図 8 は、本発明の他の実施形態によるかみそりの背面図である。

【0070】

図 8 を参照すれば、ハンドル 30 がかみそり刃カートリッジ 40 に結合された後も貫通孔 31 を介して観察できるかみそり刃カートリッジ 40 の後面を安着部 411 が遮っていないことが確認できる。本発明の他の実施形態によって、かみそりの後方に配置された第 2 開放面 311 に洗浄水が注入されると、かみそり刃カートリッジ 40 に隣接して配置された第 1 開放面 310 に洗浄水が排出され、安着部 411 がかみそり刃カートリッジ 40 の後面を遮っていないので、かみそりの刃 23 の中心部が流入した洗浄水によって円滑に洗浄され得る。

20

【0071】

図 5 において、かみそりの刃 23 の安着部 211 は、かみそり刃カートリッジ 20 の長方向両端と中心に位置してかみそりの刃 23 を 3 箇所保持する。

【0072】

図 7 において、かみそりの刃 23 の安着部 411 は、第 1 フック 210 の位置に対応する刃ハウジング 21 の前面の箇所にそれぞれ一つずつ位置し、かみそり刃カートリッジ 40 長方向両端に位置してかみそりの刃 23 を 4 箇所保持する。前記図 7 の他の実施形態の安着部 411 の配置形態により、刃ハウジング 21 の中心部に位置していた安着部 211 が両側に移動したものと同一であるので、貫通孔 31 を介してかみそり刃カートリッジ 40 の後面に供給された洗浄水がかみそり刃カートリッジ 40 の中心部をより旨く洗浄できる。

30

【0073】

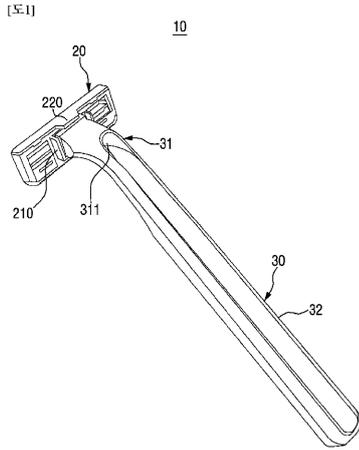
本発明が属する技術分野における通常の知識を有する者は、本発明がその技術的思想や必須の特徴を変更せず、他の具体的な形で実施できることを理解できるだろう。したがって、上記実施形態は、すべての面において例示的なものであり、限定的なものではないと理解しなければならない。本発明の範囲は、前記詳細な説明ではなく、後述する特許請求の範囲によって示され、特許請求の範囲の意味及び範囲並びにその均等概念から導き出されるすべての変更または変形された形態が本発明の範囲に含まれると解釈しなければならない。

40

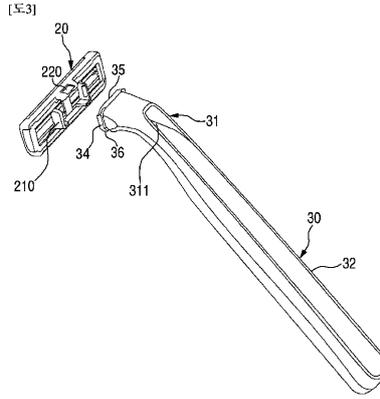
【0074】

本発明は前述した好ましい実施形態について説明したが、発明の要旨と範囲から外れない範囲で、様々な修正や変形をすることは可能である。したがって、添付する特許請求の範囲は、本発明の要旨に属する限り、これらの変更や変形を含むことができる。

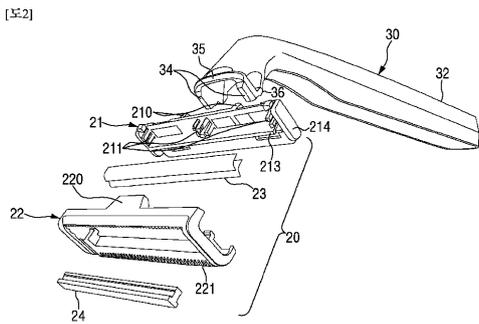
【 図 1 】



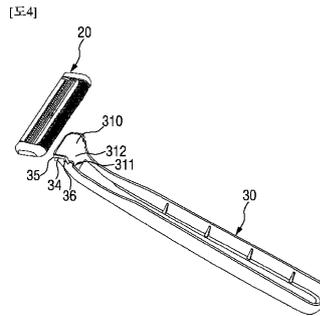
【 図 3 】



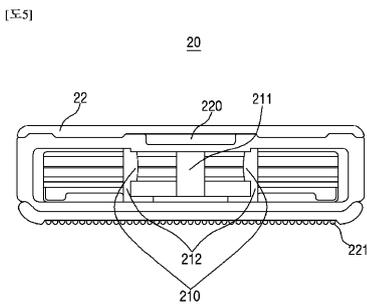
【 図 2 】



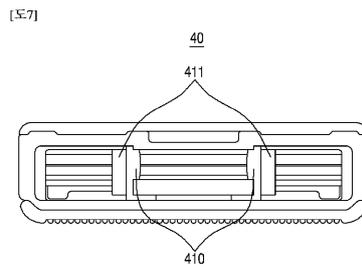
【 図 4 】



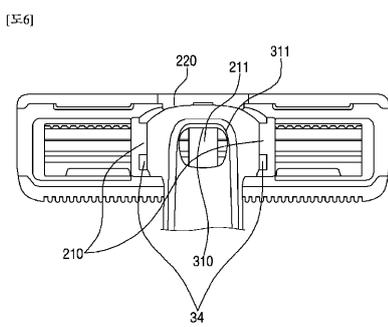
【 図 5 】



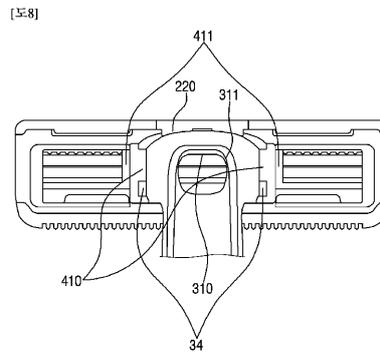
【 図 7 】



【 図 6 】



【 図 8 】



## 【 国際調査報告 】

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/KR2016/008489

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER <b>B26B 21/40(2006.01)i, B26B 21/52(2006.01)i, B26B 21/14(2006.01)i</b> According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) B26B 21/40; B26B 21/00; B26B 21/20; B26B 21/52; B26B 21/22; B26B 21/14  Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Korean Utility models and applications for Utility models: IPC as above Japanese Utility models and applications for Utility models: IPC as above  Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) eKOMPASS (KIPO internal) & Keywords: razor blade cartridge, handle, through hole, hook, locking part, holder part, blade housing, cartridge frame, razor blade		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 4392303 A (CIAFFONE, John T.) 12 July 1983 See abstract, column 2, lines 18-66 and figures 1-5.	1-3,5
Y		4,6-8
Y	KR 10-2010-0091622 A (DORCO CO., LTD.) 19 August 2010 See abstract, paragraphs [0020]-[0027] and figures 3-5.	4,6-8
Y	KR 10-2011-0057200 A (THE GILLETTE COMPANY) 31 May 2011 See abstract, paragraphs [0014], [0019] and figures 5-6c.	6-7
A	US 2005-0102847 A1 (KING, William Ashley) 19 May 2005 See abstract, paragraphs [0046]-[0051] and figures 1-2.	1-8
A	KR 10-2005-0090488 A (THE GILLETTE COMPANY) 13 September 2005 See abstract, claims 1-9 and figures 1-4a.	1-8
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 23 JANUARY 2017 (23.01.2017)		Date of mailing of the international search report 24 JANUARY 2017 (24.01.2017)
Name and mailing address of the ISA/KR  Korea Intellectual Property Office Government Complex-Daejeon, 189 Seonsa-ro, Daejeon 302-701, Republic of Korea Facsimile No. +82-42-481-8578		Authorized officer  Telephone No.

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**  
Information on patent family members

International application No.

**PCT/KR2016/008489**

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member	Publication date		
US 4392303 A	12/07/1983	CA 1158036 A	06/12/1983		
		JP 56-100091 A	11/08/1981		
KR 10-2010-0091622 A	19/08/2010	CN 102232011 A	02/11/2011		
		US 2011-0232101 A1	29/09/2011		
		WO 2010-093134 A2	19/08/2010		
KR 10-2011-0057200 A	31/05/2011	AU 2009-298664 A1	08/04/2010		
		AU 2009-298664 B2	01/10/2015		
		CA 2696101 A1	02/04/2010		
		CA 2696101 C	12/07/2011		
		CN 102171008 A	31/08/2011		
		CN 102171008 B	07/05/2014		
		CN 103846944 A	11/06/2014		
		EP 2355960 A1	17/08/2011		
		JP 05431484 B2	05/03/2014		
		JP 2012-504033 A	16/02/2012		
		US 2010-0083510 A1	08/04/2010		
		US 8209867 B2	03/07/2012		
		WO 2010-039749 A1	08/04/2010		
		US 2005-0102847 A1	19/05/2005	AT 376912 T	15/11/2007
				AT 382456 T	15/01/2008
AT 494993 T	15/01/2011				
DE 602004009738 T2	28/08/2008				
DE 602004011089 T2	02/01/2009				
EP 1531030 A2	18/05/2005				
EP 1531030 A3	03/08/2005				
EP 1531030 B1	31/10/2007				
EP 1674220 A1	28/06/2006				
EP 1674220 B1	02/01/2008				
EP 1892067 A1	27/02/2008				
EP 1892067 B1	12/01/2011				
EP 2292391 A1	09/03/2011				
EP 2292391 B1	02/01/2013				
ES 2295788 T3	16/04/2008				
ES 2299112 T3	16/05/2008				
ES 2359730 T3	26/05/2011				
GB 2408010 A	18/05/2005				
GB 2408010 B	28/03/2007				
HK 1076769 A1	29/08/2008				
HK 1092414 A1	29/08/2008				
PT 1531030 E	16/01/2008				
PT 1674220 E	11/03/2008				
US 2007-0028449 A1	08/02/2007				
US 7100284 B2	05/09/2006				
US 7669511 B2	02/03/2010				
KR 10-2005-0090488 A	13/09/2005	AU 1997-24430 B2	21/06/2001		

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**  
Information on patent family members

International application No.

**PCT/KR2016/008489**

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member	Publication date
		AU 1998-61683	B2
		AU 1998-63272	B2
		AU 1998-66564 B2	18/07/2002
		CA 2250004 A1	16/10/1997
		CA 2250004 C	16/09/2003
		CA 2279187 A1	27/08/1998
		CA 2279187 C	12/09/2006
		CA 2279190 A1	27/08/1998
		CA 2279190 C	11/01/2005
		CA 2279253 A1	27/08/1998
		CA 2279253 C	25/03/2008
		CA 2429125 A1	16/10/1997
		CA 2429125 C	24/08/2004
		CA 2429129 A1	16/10/1997
		CA 2429129 C	24/08/2004
		CA 2429132 A1	16/10/1997
		CA 2429132 C	30/03/2004
		CA 2447158 A1	27/08/1998
		CA 2447158 C	11/01/2005
		CA 2447160 A1	27/08/1998
		CA 2447160 C	20/03/2007
		CA 2447264 A1	27/08/1998
		CA 2447264 C	30/01/2007
		CA 2447268 A1	27/08/1998
		CA 2447268 C	06/06/2006
		CA 2447271 A1	27/08/1998
		CA 2447271 C	25/03/2008
		CA 2549338 A1	27/08/1998
		CA 2549338 C	02/02/2010
		CA 2549346 A1	27/08/1998
		CA 2549346 C	15/12/2009
		CA 2555670 A1	27/08/1998
		CA 2555670 C	05/05/2009
		CA 2570862 A1	27/08/1998
		CA 2570862 C	08/09/2009
		CA 2570867 A1	27/08/1998
		CA 2570867 C	22/07/2008
		CN 100457405 C	04/02/2009
		CN 100554097 C	28/10/2009
		CN 1101746 C	19/02/2003
		CN 1133527 C	07/01/2004
		CN 1191918 C	09/03/2005
		CN 1216019 A	05/05/1999
		CN 1248195 A	22/03/2000
		CN 1254305 A	24/05/2000
		CN 1259071 A	05/07/2000
		CN 1330467 C	08/08/2007
		CN 1494999 A	12/05/2004
		CN 1494999 C	21/06/2006
		CN 1807036 A	26/07/2006

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**  
Information on patent family members

International application No.

**PCT/KR2016/008489**

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member	Publication date
		CN 1807071 A	26/07/2006
		CN 1807071 C	17/09/2008
		EP 0894040 A2	02/11/2000
		EP 0894040 B1	30/05/2001
		EP 0969951 A2	12/01/2000
		EP 0969951 B1	08/05/2002
		EP 0969952 A1	12/01/2000
		EP 0969952 B1	26/03/2003
		EP 1009597 A1	21/06/2000
		EP 1009597 B1	26/05/2004
		EP 1053837 A2	22/11/2000
		EP 1053837 A3	16/05/2001
		EP 1053837 B1	05/03/2003
		EP 1053839 A2	22/11/2000
		EP 1053839 A3	16/05/2001
		EP 1053839 B1	05/02/2003
		EP 1182015 A1	27/02/2002
		EP 1182015 B1	13/08/2003
		EP 1226904 A1	31/07/2002
		EP 1226904 B1	25/06/2003
		EP 1226904 B2	15/04/2009
		EP 1226905 A1	31/07/2002
		EP 1226905 B1	17/09/2003
		EP 1226906 A1	31/07/2002
		EP 1226906 B1	31/03/2004
		EP 1226906 B2	02/04/2008
		EP 1226906 B8	13/08/2008
		EP 1306172 A1	02/05/2003
		EP 1306172 B1	21/03/2007
		EP 1306318 A1	02/05/2003
		EP 1306318 B1	01/12/2004
		EP 1306318 B2	13/07/2011
		EP 1407862 A1	14/04/2004
		EP 1407862 B1	15/02/2006
		EP 1445076 A1	11/08/2004
		EP 1445076 B1	14/11/2007
		EP 1577228 A1	21/09/2005
		EP 1577228 B1	13/08/2008
		EP 1695800 A1	30/08/2006
		EP 1695800 B1	06/01/2010
		EP 1695801 A1	30/08/2006
		EP 1695801 B1	20/08/2008
		EP 1698442 A1	06/09/2006
		EP 1698442 B1	23/04/2008
		EP 1702729 A1	20/09/2006
		EP 1702729 B1	27/06/2007
		EP 1829654 A1	05/09/2007
		EP 1829654 B1	25/04/2012
		JP 04166279 B2	15/10/2008
		JP 04219914 B2	04/02/2009

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**  
Information on patent family members

International application No.

**PCT/KR2016/008489**

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member	Publication date
		JP 04219915 B2	04/02/2009
		JP 04234186 B2	04/03/2009
		JP 04234187 B2	04/03/2009
		JP 04255137 B2	15/04/2009
		JP 04408961 B2	03/02/2010
		JP 04434320 B2	17/03/2010
		JP 04526973 B2	18/08/2010
		JP 04629077 B2	09/02/2011
		JP 04629078 B2	09/02/2011
		JP 04902586 B2	21/03/2012
		JP 04902587 B2	21/03/2012
		JP 05000445 B2	15/08/2012
		JP 2000-508204 A	04/07/2000
		JP 2001-512351 A	21/08/2001
		JP 2001-513005 A	28/08/2001
		JP 2001-513006 A	28/08/2001
		JP 2004-313801 A	11/11/2004
		JP 2005-185856 A	14/07/2005
		JP 2006-232400 A	07/09/2006
		JP 2006-232401 A	07/09/2006
		JP 2008-043783 A	28/02/2008
		JP 2008-043784 A	28/02/2008
		JP 2008-055184 A	13/03/2008
		JP 2008-220970 A	25/09/2008
		JP 2008-230705 A	02/10/2008
		JP 2008-246210 A	16/10/2008
		JP 2008-254817 A	23/10/2008
		KR 10-0479388 B1	21/07/2005
		KR 10-0488394 B1	11/05/2005
		KR 10-0523791 B1	25/10/2005
		KR 10-0528987 B1	16/11/2005
		KR 10-0533924 B1	07/12/2005
		KR 10-0538753 B1	23/12/2005
		KR 10-0538755 B1	23/12/2005
		KR 10-0539659 B1	29/12/2005
		TW 378175 A	01/01/2000
		TW 386051 A	01/04/2000
		US 5784790 A	28/07/1998
		US 5787586 A	04/08/1998
		US 5813293 A	29/09/1998
		US 5815924 A	06/10/1998
		US 5822869 A	20/10/1998
		US 5855071 A	05/01/1999
		US 5890296 A	06/04/1999
		US 5918369 A	06/07/1999
		US 5956851 A	28/09/1999
		US 6029354 A	29/02/2000
		US 6041926 A	28/03/2000
		US 6052903 A	25/04/2000
		US 6085426 A	11/07/2000

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**  
Information on patent family members

International application No.  
**PCT/KR2016/008489**

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member	Publication date
		US 6192586 B1	27/02/2001
		US 6237232 B1	29/05/2001
		WO 97-37819 A2	16/10/1997
		WO 98-36880 A1	27/08/1998

국제조사보고서		국제출원번호 <b>PCT/KR2016/008489</b>
<b>A. 발명이 속하는 기술분류(국제특허분류(IPC))</b> B26B 21/40(2006.01)i, B26B 21/52(2006.01)i, B26B 21/14(2006.01)i		
<b>B. 조사된 분야</b> 조사된 최소문헌(국제특허분류를 기재) B26B 21/40; B26B 21/00; B26B 21/20; B26B 21/52; B26B 21/22; B26B 21/14		
조사된 기술분야에 속하는 최소문헌 이외의 문헌 한국등록실용신안공보 및 한국공개실용신안공보: 조사된 최소문헌란에 기재된 IPC 일본등록실용신안공보 및 일본공개실용신안공보: 조사된 최소문헌란에 기재된 IPC		
국제조사에 이용된 전산 데이터베이스(데이터베이스의 명칭 및 검색어(해당하는 경우)) eKOMPASS(특허청 내부 검색시스템) & 키워드: 면도날 카트리지, 핸들, 관통홀, 후크, 걸림부, 안착부, 날하우징, 카트리지 프레임, 면도날		
<b>C. 관련 문헌</b>		
카테고리*	인용문헌명 및 관련 구절(해당하는 경우)의 기재	관련 청구항
X	US 4392303 A (CIAFFONE, JOHN T.) 1983.07.12 요약, 컬럼 2, 라인 18-66 및 도면 1-5 참조.	1-3,5
Y		4,6-8
Y	KR 10-2010-0091622 A (주식회사 도루코) 2010.08.19 요약, 단락 [0020]-[0027] 및 도면 3-5 참조.	4,6-8
Y	KR 10-2011-0057200 A (THE GILLETTE COMPANY) 2011.05.31 요약, 단락 [0014], [0019] 및 도면 5-6c 참조.	6-7
A	US 2005-0102847 A1 (KING, WILLIAM ASHLEY) 2005.05.19 요약, 단락 [0046]-[0051] 및 도면 1-2 참조.	1-8
A	KR 10-2005-0090488 A (THE GILLETTE COMPANY) 2005.09.13 요약, 청구항 1-9 및 도면 1-4a 참조.	1-8
<input type="checkbox"/> 추가 문헌이 C(계속)에 기재되어 있습니다. <input checked="" type="checkbox"/> 대응특허에 관한 별지를 참조하십시오.		
* 인용된 문헌의 특별 카테고리: "A" 특별히 관련이 없는 것으로 보이는 일반적인 기술수준을 정의한 문헌 "E" 국제출원일보다 빠른 출원일 또는 우선일을 가지나 국제출원일 이후에 공개된 선출원 또는 특허 문헌 "L" 우선권 주장에 의문을 제기하는 문헌 또는 다른 인용문헌의 공개일 또는 다른 특별한 이유(이유를 명시)를 밝히기 위하여 인용된 문헌 "O" 구두 개시, 사용, 전시 또는 기타 수단을 언급하고 있는 문헌 "P" 우선일 이후에 공개되었으나 국제출원일 이전에 공개된 문헌 "T" 국제출원일 또는 우선일 후에 공개된 문헌으로, 출원과 상충하지 않으며 발명의 기초가 되는 원리나 이론을 이해하기 위해 인용된 문헌 "X" 특별한 관련이 있는 문헌. 해당 문헌 하나만으로 청구된 발명의 신규성 또는 진보성이 없는 것으로 본다. "Y" 특별한 관련이 있는 문헌. 해당 문헌이 하나 이상의 다른 문헌과 조합하는 경우로 그 조합이 당업자에게 자명한 경우 청구된 발명은 진보성이 없는 것으로 본다. "&" 동일한 대응특허문헌에 속하는 문헌		
국제조사의 실제 완료일 2017년 01월 23일 (23.01.2017)		국제조사보고서 발송일 2017년 01월 24일 (24.01.2017)
ISA/KR의 명칭 및 우편주소 대한민국 특허청 (35208) 대전광역시 서구 청사로 189, 4동 (둔산동, 정부대전청사) 팩스 번호 +82-42-481-8578		심사관 이종경 전화번호 +82-42-481-3360

서식 PCT/ISA/210 (두 번째 용지) (2015년 1월)

국제조사보고서 대응특허에 관한 정보		국제출원번호 <b>PCT/KR2016/008489</b>	
국제조사보고서에서 인용된 특허문헌	공개일	대응특허문헌	공개일
US 4392303 A	1983/07/12	CA 1158036 A JP 56-100091 A	1983/12/06 1981/08/11
KR 10-2010-0091622 A	2010/08/19	CN 102232011 A US 2011-0232101 A1 WO 2010-093134 A2	2011/11/02 2011/09/29 2010/08/19
KR 10-2011-0057200 A	2011/05/31	AU 2009-298664 A1 AU 2009-298664 B2 CA 2696101 A1 CA 2696101 C CN 102171008 A CN 102171008 B CN 103846944 A EP 2355960 A1 JP 05431484 B2 JP 2012-504033 A US 2010-0083510 A1 US 8209867 B2 WO 2010-039749 A1	2010/04/08 2015/10/01 2010/04/02 2011/07/12 2011/08/31 2014/05/07 2014/06/11 2011/08/17 2014/03/05 2012/02/16 2010/04/08 2012/07/03 2010/04/08
US 2005-0102847 A1	2005/05/19	AT 376912 T AT 382456 T AT 494993 T DE 602004009738 T2 DE 602004011089 T2 EP 1531030 A2 EP 1531030 A3 EP 1531030 B1 EP 1674220 A1 EP 1674220 B1 EP 1892067 A1 EP 1892067 B1 EP 2292391 A1 EP 2292391 B1 ES 2295788 T3 ES 2299112 T3 ES 2359730 T3 GB 2408010 A GB 2408010 B HK 1076769 A1 HK 1092414 A1 PT 1531030 E PT 1674220 E US 2007-0028449 A1 US 7100284 B2 US 7669511 B2	2007/11/15 2008/01/15 2011/01/15 2008/08/28 2009/01/02 2005/05/18 2005/08/03 2007/10/31 2006/06/28 2008/01/02 2008/02/27 2011/01/12 2011/03/09 2013/01/02 2008/04/16 2008/05/16 2011/05/26 2005/05/18 2007/03/28 2008/08/29 2008/08/29 2008/01/16 2008/03/11 2007/02/08 2006/09/05 2010/03/02
KR 10-2005-0090488 A	2005/09/13	AU 1997-24430 B2	2001/06/21

서식 PCT/ISA/210 (대응특허 추가용지) (2015년 1월)

국제조사보고서  
대응특허에 관한 정보

국제출원번호  
**PCT/KR2016/008489**

국제조사보고서에서 인용된 특허문헌	공개일	대응특허문헌	공개일
		AU 1998-61683 B2	2002/07/25
		AU 1998-63272 B2	2002/03/28
		AU 1998-66564 B2	2002/07/18
		CA 2250004 A1	1997/10/16
		CA 2250004 C	2003/09/16
		CA 2279187 A1	1998/08/27
		CA 2279187 C	2006/09/12
		CA 2279190 A1	1998/08/27
		CA 2279190 C	2005/01/11
		CA 2279253 A1	1998/08/27
		CA 2279253 C	2008/03/25
		CA 2429125 A1	1997/10/16
		CA 2429125 C	2004/08/24
		CA 2429129 A1	1997/10/16
		CA 2429129 C	2004/08/24
		CA 2429132 A1	1997/10/16
		CA 2429132 C	2004/03/30
		CA 2447158 A1	1998/08/27
		CA 2447158 C	2005/01/11
		CA 2447160 A1	1998/08/27
		CA 2447160 C	2007/03/20
		CA 2447264 A1	1998/08/27
		CA 2447264 C	2007/01/30
		CA 2447268 A1	1998/08/27
		CA 2447268 C	2006/06/06
		CA 2447271 A1	1998/08/27
		CA 2447271 C	2008/03/25
		CA 2549338 A1	1998/08/27
		CA 2549338 C	2010/02/02
		CA 2549346 A1	1998/08/27
		CA 2549346 C	2009/12/15
		CA 2555670 A1	1998/08/27
		CA 2555670 C	2009/05/05
		CA 2570862 A1	1998/08/27
		CA 2570862 C	2009/09/08
		CA 2570867 A1	1998/08/27
		CA 2570867 C	2008/07/22
		CN 100457405 C	2009/02/04
		CN 100554097 C	2009/10/28
		CN 1101746 C	2003/02/19
		CN 1133527 C	2004/01/07
		CN 1191918 C	2005/03/09
		CN 1216019 A	1999/05/05
		CN 1248195 A	2000/03/22
		CN 1254305 A	2000/05/24
		CN 1259071 A	2000/07/05
		CN 1330467 C	2007/08/08
		CN 1494999 A	2004/05/12
		CN 1494999 C	2006/06/21
		CN 1807036 A	2006/07/26

서식 PCT/ISA/210 (대응특허 추가용지) (2015년 1월)

국제조사보고서  
대응특허에 관한 정보

국제출원번호  
**PCT/KR2016/008489**

국제조사보고서에서 인용된 특허문헌	공개일	대응특허문헌	공개일
		CN 1807071 A	2006/07/26
		CN 1807071 C	2008/09/17
		EP 0894040 A2	2000/11/02
		EP 0894040 B1	2001/05/30
		EP 0969951 A2	2000/01/12
		EP 0969951 B1	2002/05/08
		EP 0969952 A1	2000/01/12
		EP 0969952 B1	2003/03/26
		EP 1009597 A1	2000/06/21
		EP 1009597 B1	2004/05/26
		EP 1053837 A2	2000/11/22
		EP 1053837 A3	2001/05/16
		EP 1053837 B1	2003/03/05
		EP 1053839 A2	2000/11/22
		EP 1053839 A3	2001/05/16
		EP 1053839 B1	2003/02/05
		EP 1182015 A1	2002/02/27
		EP 1182015 B1	2003/08/13
		EP 1226904 A1	2002/07/31
		EP 1226904 B1	2003/06/25
		EP 1226904 B2	2009/04/15
		EP 1226905 A1	2002/07/31
		EP 1226905 B1	2003/09/17
		EP 1226906 A1	2002/07/31
		EP 1226906 B1	2004/03/31
		EP 1226906 B2	2008/04/02
		EP 1226906 B8	2008/08/13
		EP 1306172 A1	2003/05/02
		EP 1306172 B1	2007/03/21
		EP 1306318 A1	2003/05/02
		EP 1306318 B1	2004/12/01
		EP 1306318 B2	2011/07/13
		EP 1407862 A1	2004/04/14
		EP 1407862 B1	2006/02/15
		EP 1445076 A1	2004/08/11
		EP 1445076 B1	2007/11/14
		EP 1577228 A1	2005/09/21
		EP 1577228 B1	2008/08/13
		EP 1695800 A1	2006/08/30
		EP 1695800 B1	2010/01/06
		EP 1695801 A1	2006/08/30
		EP 1695801 B1	2008/08/20
		EP 1698442 A1	2006/09/06
		EP 1698442 B1	2008/04/23
		EP 1702729 A1	2006/09/20
		EP 1702729 B1	2007/06/27
		EP 1829654 A1	2007/09/05
		EP 1829654 B1	2012/04/25
		JP 04166279 B2	2008/10/15
		JP 04219914 B2	2009/02/04

국제조사보고서  
대응특허에 관한 정보

국제출원번호  
**PCT/KR2016/008489**

국제조사보고서에서 인용된 특허문헌	공개일	대응특허문헌	공개일
		JP 04219915 B2	2009/02/04
		JP 04234186 B2	2009/03/04
		JP 04234187 B2	2009/03/04
		JP 04255137 B2	2009/04/15
		JP 04408961 B2	2010/02/03
		JP 04434320 B2	2010/03/17
		JP 04526973 B2	2010/08/18
		JP 04629077 B2	2011/02/09
		JP 04629078 B2	2011/02/09
		JP 04902586 B2	2012/03/21
		JP 04902587 B2	2012/03/21
		JP 05000445 B2	2012/08/15
		JP 2000-508204 A	2000/07/04
		JP 2001-512351 A	2001/08/21
		JP 2001-513005 A	2001/08/28
		JP 2001-513006 A	2001/08/28
		JP 2004-313801 A	2004/11/11
		JP 2005-185856 A	2005/07/14
		JP 2006-232400 A	2006/09/07
		JP 2006-232401 A	2006/09/07
		JP 2008-043783 A	2008/02/28
		JP 2008-043784 A	2008/02/28
		JP 2008-055184 A	2008/03/13
		JP 2008-220970 A	2008/09/25
		JP 2008-230705 A	2008/10/02
		JP 2008-246210 A	2008/10/16
		JP 2008-254817 A	2008/10/23
		KR 10-0479388 B1	2005/07/21
		KR 10-0488394 B1	2005/05/11
		KR 10-0523791 B1	2005/10/25
		KR 10-0528987 B1	2005/11/16
		KR 10-0533924 B1	2005/12/07
		KR 10-0538753 B1	2005/12/23
		KR 10-0538755 B1	2005/12/23
		KR 10-0539659 B1	2005/12/29
		TW 378175 A	2000/01/01
		TW 386051 A	2000/04/01
		US 5784790 A	1998/07/28
		US 5787586 A	1998/08/04
		US 5813293 A	1998/09/29
		US 5815924 A	1998/10/06
		US 5822869 A	1998/10/20
		US 5855071 A	1999/01/05
		US 5890296 A	1999/04/06
		US 5918369 A	1999/07/06
		US 5956851 A	1999/09/28
		US 6029354 A	2000/02/29
		US 6041926 A	2000/03/28
		US 6052903 A	2000/04/25
		US 6085426 A	2000/07/11

서식 PCT/ISA/210 (대응특허 추가용지) (2015년 1월)

국제조사보고서  
대응특허에 관한 정보

국제출원번호  
**PCT/KR2016/008489**

국제조사보고서에서 인용된 특허문헌	공개일	대응특허문헌	공개일
		US 6192586 B1	2001/02/27
		US 6237232 B1	2001/05/29
		WO 97-37819 A2	1997/10/16
		WO 98-36880 A1	1998/08/27

---

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ